



第 121 回 バイオサイコシンポジウム

聴覚野の機能

～ 聴覚実験のための工夫・知覚・ワーキングメモリー～

日時: 2010年7月2日(金) 18:00 – 20:00

場所: 三田キャンパス東館4階セミナー室

Date and Time: Friday, 2nd July, 2010; 18:00 – 20:00
Venue: G-SEC Seminar Room, 4th floor, East Research Building,
Mita Campus, Keio University

講演者: **米田孝一** 博士 (財団法人脳神経疾患研究所 附属総合南東北病院)

脳神経疾患研究所附属総合南東北病院(福島県)で、臨床医として活躍中の米田孝一先生は、塾員(心理学専攻・1993年卒)でおられ、研究者を経て鹿児島大学医学部に編入学し、医師となられました。在学中は渡辺茂教授のもとで学び、卒後は東京大学大学院で医学博士号を取得、ドイツのLeibniz Institut für Neurobiologieに留学し、fMRIによる先駆的な聴覚実験に従事されました。今回の講義では聴覚野に的を絞り、fMRIで聴覚実験をするための工夫、知覚、ワーキングメモリーなどについて、fMRIで明らかにされた聴覚野の詳細な機能解剖についてお話頂く予定です。また、クラシックギターの名手とのことで、合間に余興で演奏も予定して下さっております。参加自由となっておりますので、ぜひふるってご参集ください。

会費無料、事前登録は不要、言語日本語

主催・企画: 慶應義塾大学グローバルCOEプログラム「論理と感性の先端的教育研究拠点」脳と進化班 渡辺茂

<http://www.carls.keio.ac.jp/>

E-Mail : keiocarls@info.keio.ac.jp